

株式会社 全国商店街支援センター

平成25年度 THE 商人塾！事業

事業報告書（概要版）

平成26年2月

事業委託先：八王子商工会議所

目次

1. 事業目的	1
(1) 対象地域の概要と課題	1
(2) 目標（次世代リーダーの育成像）	2
2. 事業内容	2
(1) カリキュラム（日時、テーマ、講師、出席者数、実施内容等）	2
3. まとめ	4
(1) 目標に対する成果	4
(2) 塾生による商店街活性化プラン	5
(3) 新たな課題とその対策について	10
(4) 今後の活動の展開	10

1. 事業目的

(1) 対象地域の概要と課題

【地域の概要】

対象地域である八王子は、東西に広い面積(186,31㎡)を有し人口は約58万人。内外国人在住者は約1万人であり、近隣他市と比較しても面積・人口共に2倍以上の規模である。高齢者率(65歳以上)では全体の22.5%となっている。

中心部(JR 八王子駅周辺)より西の地域では圏央道八王子西インターができ、今後関東圏の物流拠点として多くの流通企業が立地・立地予定である。また、みなみ野(JR みなみ野駅周辺)では、現在も大規模な造成工事が進み、年々居住者が増加しており市人口増加の要因の1つとなっている。

その他石川工業団地にみられる製造業・物流などの大・中企業の集積地や23の大学がキャンパスを構えるなどの特徴がみられる。

【課題】

中心市街地の小売業商店数は平成9年から平成19年までの10年間で約9.8%の減少となっており、市全体・商業集積地区・中心市街地ともに事業所数・従業者数・販売額のすべてにおいて減少傾向となっている。平成24年に最後の百貨店が撤退し、その後客層をヤング・ファミリー層に絞った商業施設がオープンした。そのおかげがJR 八王子駅北口周辺には多少の賑わいを取り戻したものの、甲州街道沿いや駅南口周辺には依然多くの空き店舗が存在している。

また近隣の日野市・立川市へ今後数年以内に大型店・大型ショッピングモールの出店ラッシュがあり、八王子市内でも中心市街地から直線距離2キロの場所に大型ショッピングモールの開店が控えている。こうした状況もあり、中心市街地の商業は現状よりもいっそう厳しくなることが予想される。

そうした状況の中で中心市街地には14の商店会が存在し、年間多くのイベント事業を行い集客や地域のにぎわいを図っている。しかしその商店会には

- ①商店会運営スタッフの高齢化
- ②商店会加盟店の減少
- ③店舗後継者の不在および廃業店舗の増加

の問題があり、八王子市行政では様々な施策を実施するが衰退のスピードに追い付かないのが現状である。

参考：市内の商業・サービス業統計は以下となる。（「統計八王子」平成24年度版より）

年次	事業所数	従業者数	年間商品販売額
	総数	総数	総数
平成14年	4,727	41,784	1,235,197,000,000
平成16年	4,636	40,251	1,202,410,000,000
平成19年	4,285	39,184	1,142,466,000,000

（2）目標（次世代リーダーの育成像）

- ・これからの八王子中心市街地商業を担う人材の育成
- ・自店の発展のみだけでなく、エリア全体のマネジメントが考えられる人材の育成
- ・近隣商店会同士および新しい人材ネットワークの形成

2. 事業内容

（1）カリキュラム（日時、テーマ、講師、出席者数、実施内容等）

第一回

実施日：平成25年10月23日

テーマ：「次世代に残す街づくりを！」

講師：阿部 眞一氏

参加人数：塾生16名 オフザーバー17名

内容：第一回目は当所会頭田辺より商人塾開講の挨拶をおこなった後、講義を始めた。

昔から宿場町として栄えた講師の地元岩村田本町であったが、長野オリンピックを景気に新幹線の開通、大型ショッピングモールの出店が始まり、徐々に中心商店街の衰退がはじまった。危機感を覚えた個店の若旦那衆があつまり、各種イベントをおこなうも一過性で各個店の労力に見合った売上確保にもつながらなかった。そこで今一度商店会とは何なのかを真剣に考え、お客様のものであること。それであれば、お客様である地域の方の必要なものを提供していく必要があると気付く。そこから空き店舗を利用して商店会になかった惣菜屋を運営しイベントの費用をまかなったり、子供を預かるなどの地域コミュニティの場を作り徐々に活気が戻ってきていることなどを講義した。

第二回

実施日：平成25年11月4日

テーマ：「まちづくり会社と地域の関係」

講師：佐野 荘一氏

参加人数：塾生17名 オフザーバー19名

内容：佐野荘一氏が手掛けた様々な取り組み・事業について、きっかけやどんな人材が動き、携わったのかを説明した。空き店舗のシャッターをペイントした事業などは当初地域の学校にお願いし、学生に描いてもらうことを検討した。その地域の学生を使うことでイメージも良く、割とありがちな話だが事業を持ち込んだクリエイターの話では「学校からやれと言われてやるのはアートじゃない」の一言で、全国のアーティストを募ってペイントを行うことになった。結果、静岡1のアーティストが生まれたり、NPOとしても空き店舗のオーナーと折衝する中でオーナーの人柄や考えを知る成果もあった。この様にその他事業についてもNPOとしては何も発案していない。やりたいと思った人間に責任をもってやらせただけと説明した。

第三回

実施日：平成25年11月20日

テーマ：「先進商店会視察研修」

視察場所：静岡県富士市

講師：佐野 荘一氏

参加人数：塾生6名 オフザーバー15名

内容：静岡県富士市で先進的に活動されているNPO法人東海道・吉原宿の活動内容を見学した。始めに30分程の説明を受けた後、具体的にはNPOが指定管理者として運営する施設でFM局や誰でも寄れて利用できる会議スペースやフロアの視察。地域の学生が部活動として空き店舗を利用して運営している駄菓子屋の視察。同じく空き店舗対策としてこれからとりかかろうとしているリノベーション事業の対象物件等を見学した。

第四回

実施日：平成25年12月11日

テーマ：「市民に必要とされる『優しい商店街』とは？」

講師：松井 洋一郎氏、小口 英二氏、河村 啓太郎氏、石上 僚氏

参加人数：塾生13名 オフザーバー11名

内容：全国各地で活躍をされている若手タウンマネージャー4名を招き、各地域でまちづくりを積極的に行っている方々をお呼びして、パネルディスカッション形式で各取り組みについて説明を行い、その他まちづくり会社の運営方法や関連組織との連携方法、まちづくりにかける熱い思いなども説明した。

第五回

実施日：平成26年1月13日

テーマ：「八王子中心市街地『街のコンセプト』の作成」

講師：東 朋治氏

参加人数：塾生11名 オフザーバー10名

内容：20～30年後の八王子中心市街地の姿を描き、核となる「街のコンセプト」を創り上げ、今後の具体的な事業施策プランに落とし込んでいくことを二回にわたって行った。今回は講師の地元である神戸新長田商店街の活性化への取り組みを紹介していただいた後、次回グループワークにて発表する地域毎のコンセプトづくりに向けた意見だしの方法などについて講義していただいた。記入形式で自分の意見をまとめるペーパーを用意し、参加者全員に考えを出していただき、次のコンセプトづくりをスムーズに行えるように準備を行った。

第六回

実施日：平成26年1月27日

テーマ：商店街活性化プラン(街のコンセプト)の発表および修了式

講師：東 朋治氏

参加人数：塾生10名 オフザーバー23名

内容：第五回で説明した意見だしをもとに最後の仕上げとして各グループで自分の所属する中心市街地エリアや中心市街地全体のコンセプトについて意見を出し合い、まとめた後発表をおこなった。各グループの発表ごとに講師から意見をもらった後、総括をいただいてコンセプトづくりは終了した。その後、修了式をおこない修了証書の授与と商工会議所から記念品の贈呈をおこなった。

3. まとめ

(1) 目標に対する成果

参加していただいた塾生には次世代を担うであろう商人に声掛けを行い、22名の参加をいただいた。これまでも商店会毎の勉強会などは実施されていたが、今回の商人塾のように商店会の枠、さらには商店会に未加入の事業所も含めた研修会は初めての開催であった。

参加した方々からは隣の商店会、また年代の近い方でも今回初めてお会いした、話をしたという方もおり、この商人塾が地域交流を促した。

六回の講義を通して他都市でがんばっている商店会の取り組みを学ぶことで自店の発展の身だけを考えるだけでなく、自店の近隣の商店も元気が無くては地域としての活気が生まれず、消費者は足を運んでくれないことを学んだ。

今回の商人塾を通して築いた人材ネットワークを用いて今後はイベント事業を展開して

いくその基礎を作れた。

(2) 塾生による商店街活性化プラン

八王子を分析しアピールする際のテーマを作成。エリアは限定せず八王子の特定範囲を各グループで決め、作成した。

A グループ

コンセプト：「食」と「まつり」のテーマパーク 日本一の八王子

A グループでは八王子市全体を想定して意見出しをおこなった。高尾山や浅川などいたるところに自然を感じる豊かな場所であることや八王子まつりやいちょう祭りなど数十万人の来場がある大きなイベントから各地域でおこなう小さなイベントまでを含めると毎週どこかでイベントをやっている八王子。またチェーン店ではなく、レベルの高いお店が集積していることをあわせてテーマパークのように楽しい余暇を過ごせる街を目指す。

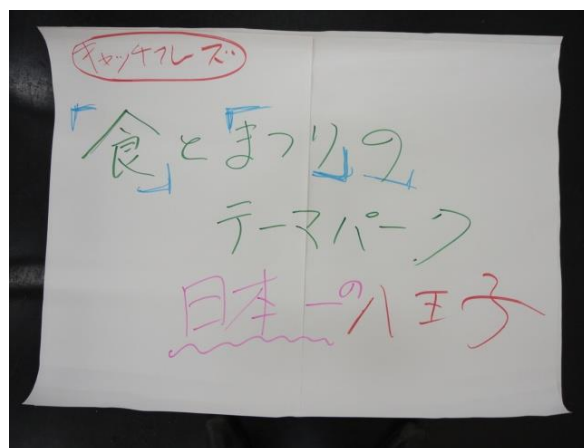
グループワークの結果、出されたキーワード

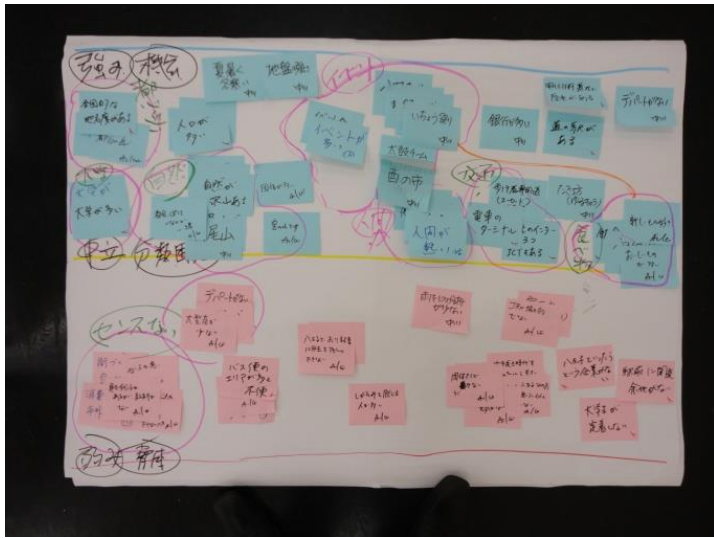
【プラスのキーワード】

- ・自然(高尾山を含む)豊か
- ・八王子という全国的な知名度
- ・人口多い
- ・レベルの高い飲食店が集積
- ・イベントが多い(八王子まつり、いちょう祭り、酉の市等) またそれらイベントに携わる人間も熱い。
- ・公共交通の便が良い

【マイナスのキーワード】

- ・デパートない
- ・センスない





B グループ

コンセプト：「食べ歩きのみち ミシュラン八ツ星商店街」

B グループでは八王子の中心市街地エリアを想定して意見出しをおこなった。ミシュラン三ツ星を獲得した高尾山や若者に人気のグループが観光大使として八王子を PR するなどして、八王子という単語自体は全国区である。その八王子というネームバリュー・ブランドを活かしてさらに八王子を内外に発信していく。

テーマの目的としては八王子の豊富な食文化を来街者に知ってもらい、経験し楽しんでもらう1つとして食べ歩きを軸にイベントやお店の紹介イベントなどを実施し、大型店やショッピングモールに対抗する。

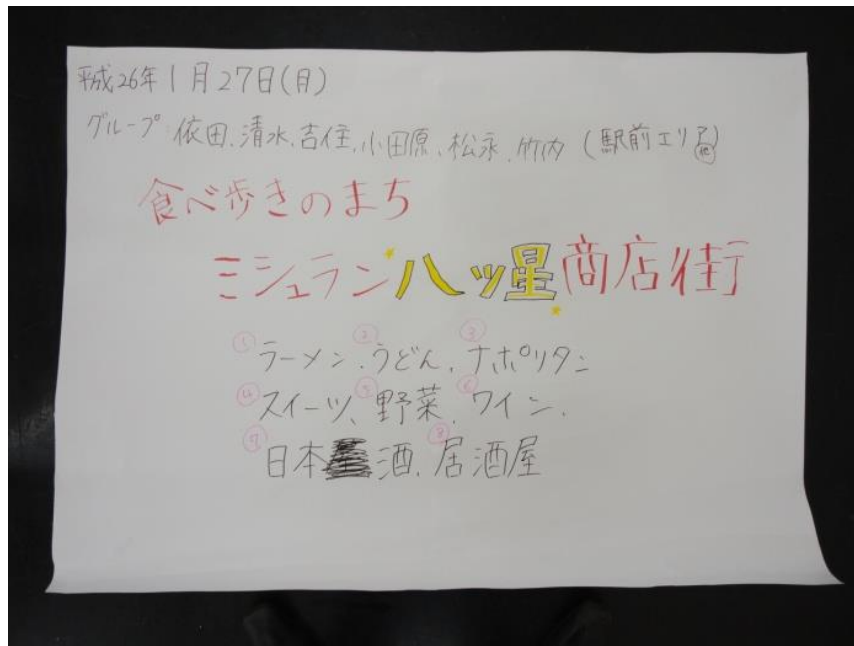
グループワークの結果、出されたキーワード

【プラスのキーワード】

- ・学生
- ・有名人を多く輩出
- ・自然豊か
- ・祭り・イベントが豊富で横のつながりも強い。
- ・食に絡む名物や飲食店が多い。

【マイナスのキーワード】

- ・治安が悪い・悪いイメージ（夜になるとキャッチの多さが目立つ等）
- ・他地域との競合（市内・他市の大型店、モールなどの相次ぐ出店）



C グループ

コンセプト：「遠くの巣鴨より近くの八幡町と八日町」

C グループでは八幡町・八日町という限定したエリアで意見出しをおこなった。出されたキーワードから「駅から遠い」「高齢化」「古臭い」のマイナスのキーワードを逆手にとり、高齢者にターゲットを絞り便利・安心な地域であると訴え、買い物は近場であるこの地域ですませて頂く。地域外には歴史的な文化・資産を発信することで集客を図る。

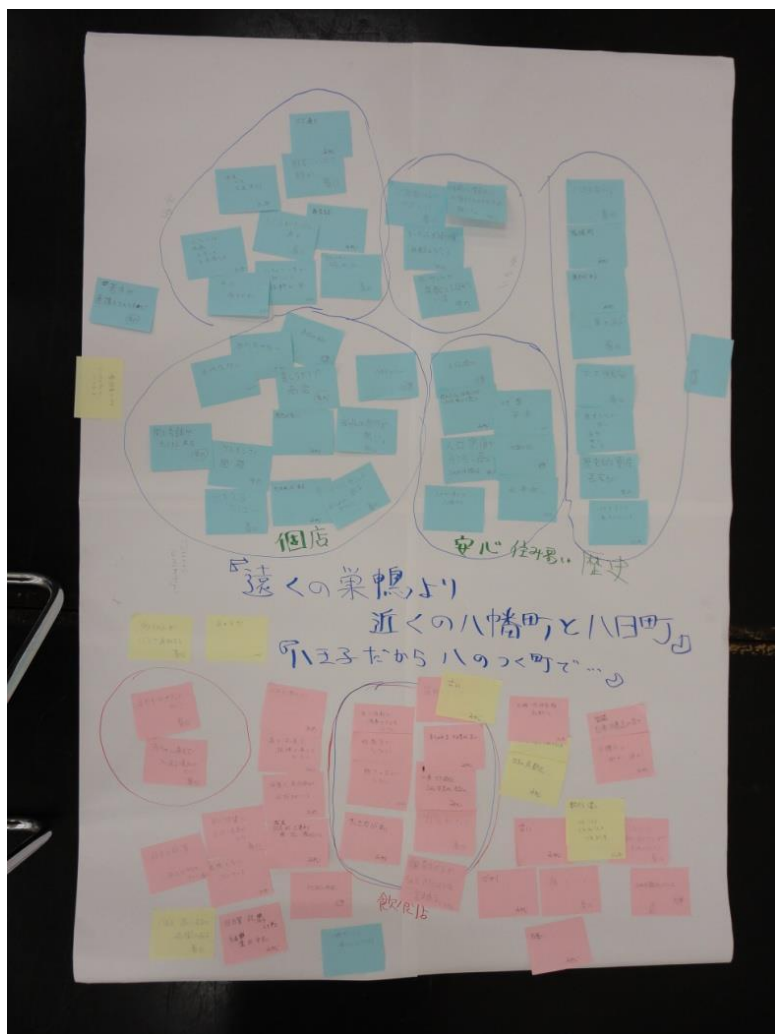
グループワークの結果、出されたキーワード

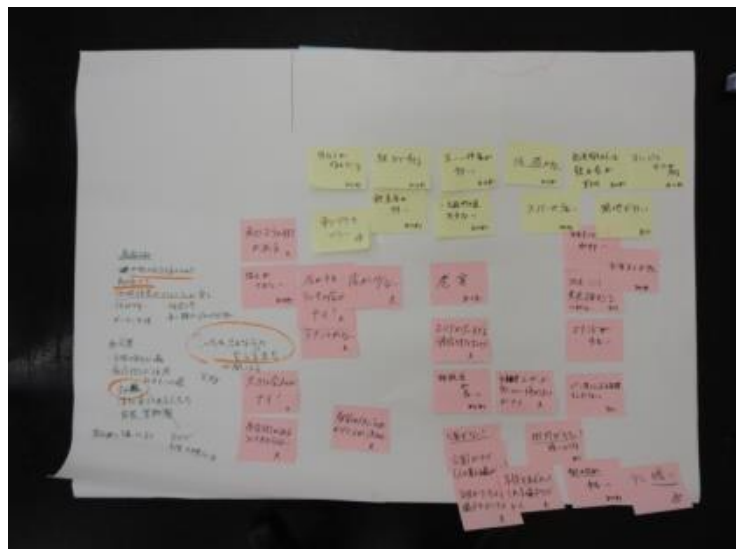
【プラスのキーワード】

- ・平坦で歩きやすい
- ・専門店の集積がある（商店会）
- ・マンションの建設によって人口は増加
- ・宿場町として栄えた歴史や山車などの歴史のある資産

【マイナスのキーワード】

- ・子供・子育てにやさしくない
- ・喫茶店やオシャレなお店がない
- ・古臭くオシャレなイメージはない
- ・駅から遠いところに位置している。
- ・高齢化





(4) 新たな課題とその対策について

今回の商人塾で作りあげたコンセプトは到底このまま実施というわけにはいかない。さらにブラッシュアップをはかる必要がある。それと同時に実施には関係者・団体との連携も不可欠であり、むろん人・モノ・金をどう揃えるか考える必要もある。また商人塾だけに限った話ではないが、参加率の問題がある。商売をしながらであるため仕方ない部分はあるが継続して出席する方が少ない問題もあった。商人塾でやっと走り始めたばかりで真剣に自らがこの地域を作っていく意識や率いていく意識も低い。

今回の商人塾に参加された方々を中心に引き続き研修会をおこない、作りあげたコンセプトを引き続きブラッシュアップするとともに商売をしている地元地域の状況や歴史などを学び、そこで商売をする仲間同士のつながりを深めコンセプトを実施するために必要な協力体制を構築していく。そうした中でコンセプトを事業化し進めていくうえでの人・モノ・金を確保し、さらに関係を強くすることで忙しい時には出席したかたが欠席したかたをフォローすることで対応していきたい。

(5) 今後の活動の展開

今後、八王子では市内外で大型店やショッピングモールの出店が相次ぎ予定されており、中心市街地における商業者も危機感を募らせ対策を検討している。今回の商人塾に参加した方々は学んだことや作成したコンセプトなどを活かし、その対策にも積極的に参加をしていこう。行政の方もこのような商業者の学びや活動については高く評価していただいております、そちらとの連携をとりながら中心市街地を面として捉えた各地域の特徴を活かした活動を先導をきって必ずや活躍していこう。

平成25年度 THE 商人塾！事業

委託元：株式会社全国商店街支援センター

〒104-0043

住所：東京都中央区湊1-6-11 八丁堀エスワンビル4階

TEL：03-6228-3061

委託先：八王子商工会議所

〒192-0062

住所：東京都八王子市大横町11-1

TEL：042-623-6311